

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【公表番号】特表 2006-511236 (P2006-511236A)
 【公表日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-014
 【出願番号】特願 2005-502585 (P2005-502585)
 【国際特許分類】

A 2 3 K 1/18 (2006.01)

A 2 3 K 1/00 (2006.01)

【F I】

A 2 3 K 1/18 A

A 2 3 K 1/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 18 日 (2006.12.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

食品が長期に亘ってネコに受け入れられることを確実にする方法であって、40 から 60 % のタンパク質エネルギー比、25 % 以下の炭水化物エネルギー比、および 15 から 60 % の脂質エネルギー比を有する食品をネコに給餌する工程を有してなり、前記エネルギー比が前記食品の総エネルギー量基準である方法。

【請求項 2】

前記タンパク質エネルギー比が 50 % 以上であることを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記炭水化物エネルギー比が 20 % 以下であることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記脂質エネルギー比が 50 % 以下であることを特徴とする請求項 1 から 3 いずれか 1 項記載の方法。

【請求項 5】

前記食品が、ウェットタイプ、セミモイストタイプまたはドライタイプの食品であることを特徴とする請求項 1 から 4 いずれか 1 項記載の方法。

【請求項 6】

エネルギー比が食品の総エネルギー量基準で、40 から 60 % のタンパク質エネルギー比、25 % 以下の炭水化物エネルギー比、および 15 から 60 % の脂質エネルギー比を有する食品の製造において、食品がネコに受け入れられることを確実にするために、脂質、タンパク質および必要に応じての炭水化物の供給源を使用する方法。

【請求項 7】

前記タンパク質エネルギー比が 50 % 以上であることを特徴とする請求項 6 記載の方法。

【請求項 8】

前記炭水化物エネルギー比が 20 % 以下であることを特徴とする請求項 6 または 7 記載

の方法。

【請求項 9】

前記脂質エネルギー比が 50 % 以下であることを特徴とする請求項 6 から 8 いずれか 1 項記載の方法。